

令和6年6月14日

東海旅客鉄道株式会社  
代表取締役副社長 宇野 護 様

静岡県中央新幹線対策本部長  
静岡県副知事 森 貴志

『「岐阜県内で発生した井戸等の水位低下の事象を踏まえた高速長尺  
先進ボーリングの対応等について」(ご回答)』について

令和6年6月4日付けで貴社から回答があった『「岐阜県内で発生した井戸等の  
水位低下の事象を踏まえた高速長尺先進ボーリングの対応等について」(ご回答)』  
について、地質構造・水資源部会専門部会及び生物多様性部会専門部会に意見を求  
めたところ、別紙1及び別紙2のとおり、報告がありました。

この結果、貴社が示した追加の対応を確実に実施することで、より一層リスク管理  
が強化されると技術的に確認されました。

なお、別紙1及び別紙2に記載されている、貴社に対応を求める意見については、  
真摯に対応いただきますようお願いいたします。

また、大井川利水関係協議会にも貴社の回答を情報提供したところであり、岐阜県  
の事象と貴社の対応、岐阜県の事象を踏まえ静岡県境付近のボーリングについてリス  
ク管理を強化した状況については理解されています。

こうした状況に鑑み、本県としては、貴社による岐阜県の事象を把握することがで  
きたとともに、この事象を受け、静岡県境付近のボーリングについて貴社が追加措置  
を講じたことについて、一定の対応がされたものと評価します。

また、中央新幹線長島トンネル新設工事施工ヤード(名古屋方)内の観測用井戸にお  
ける水質検査の結果、六価クロムの基準値が超過していたとする6月11日のJR東  
海の公表について、貴社から聞き取りした情報を大井川利水関係協議会及び県専門部  
会に情報提供しているところです。